

# 資料 1

# 白神山地周辺の森林と人との共生活動に関する協議会 モニタリング現地調査報告

## 1 目的

活動拠点となる180い5林小班の間伐は列状に5m伐採、10m残しで実行済。この伐採列の中に広葉樹侵入等に関するモニタリング調査箇所を3パターン設定し、設定方法による稚樹の発生状況に差違があるかを検証。

## 2 現地概要

- ・場所：西目屋村鬼川辺国有林180い5林小班
- ・機能類型：森林空間利用タイプ
- ・林種：単層林 ・主要樹種：スギ ・林齢：53年生
- ・混交割合：100% ・面積：14.99ha ・伐採率：33%
- ・伐採年度：平成27年度間伐（列状）

## 3 調査方法

林地を列状に間伐し、その後の植生の生育状況などを調査することとし、次の3種類の調査箇所を設定。

A区域 搬出路に対して直角の伐採列 ※通常の列状間伐の形態

B区域 広葉樹の区域ぎりぎりまでの伐採列

C区域 日照を考慮して南北に設置した伐採列

これらの箇所に設定した植生プロットにおいて、発生状況等を確認。

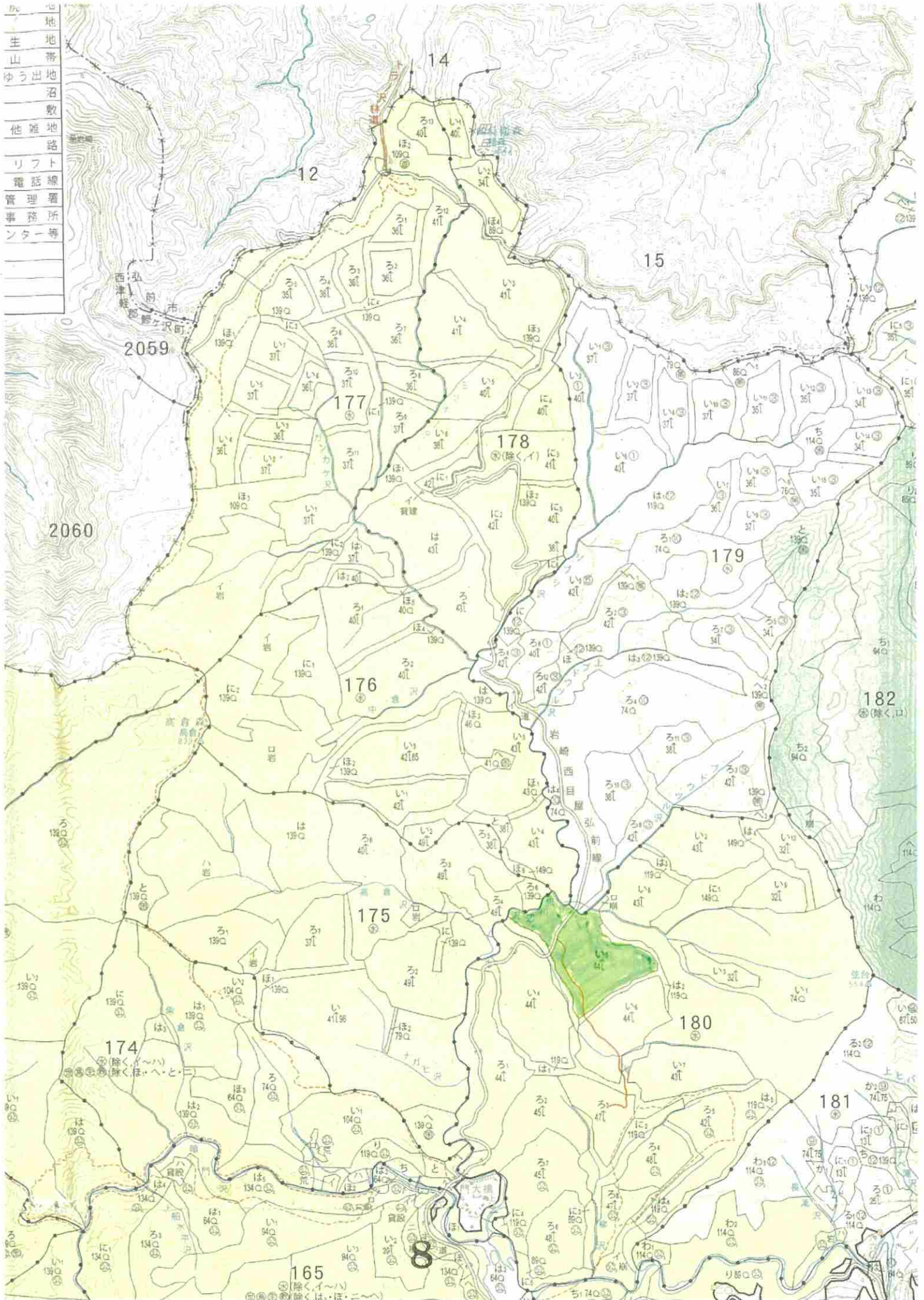
A～C区域3種類のモニタリング調査の列1本に2箇所、隣の残し列に1箇所植生プロットを設定（4m×4m）。

※全部で3区域×3=9プロット。調査は樹種・高さを計測。

## 4 結果

別紙野帳のとおり

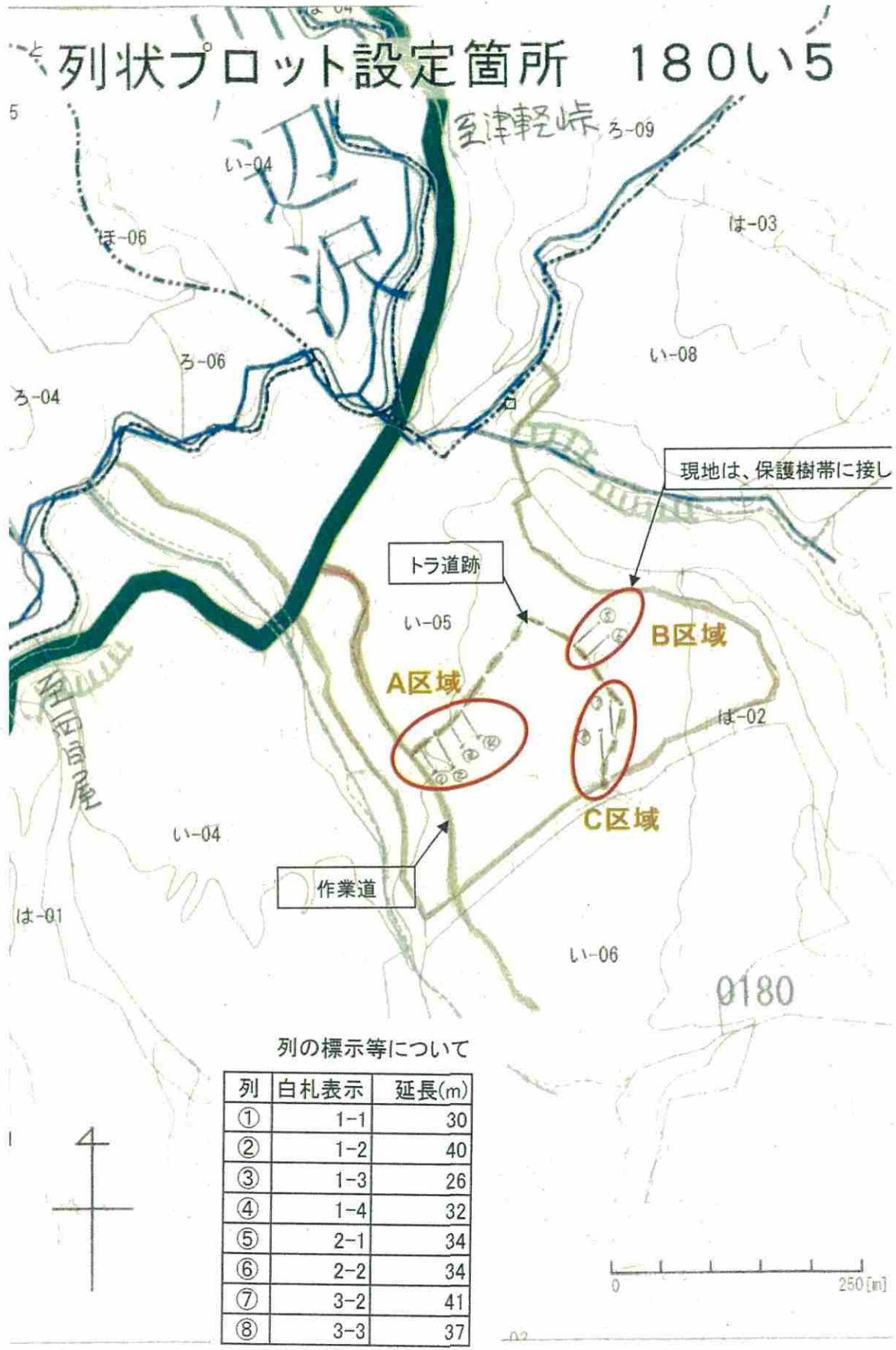
心	地
生	地
山	帯
ゆ	出
地	沼
出	敷
地	他
沼	雑
敷	地
他	路
雑	リ
地	フ
路	ト
リ	電
フ	話
ト	線
電	管
話	理
線	署
管	所
理	等
署	
所	
等	



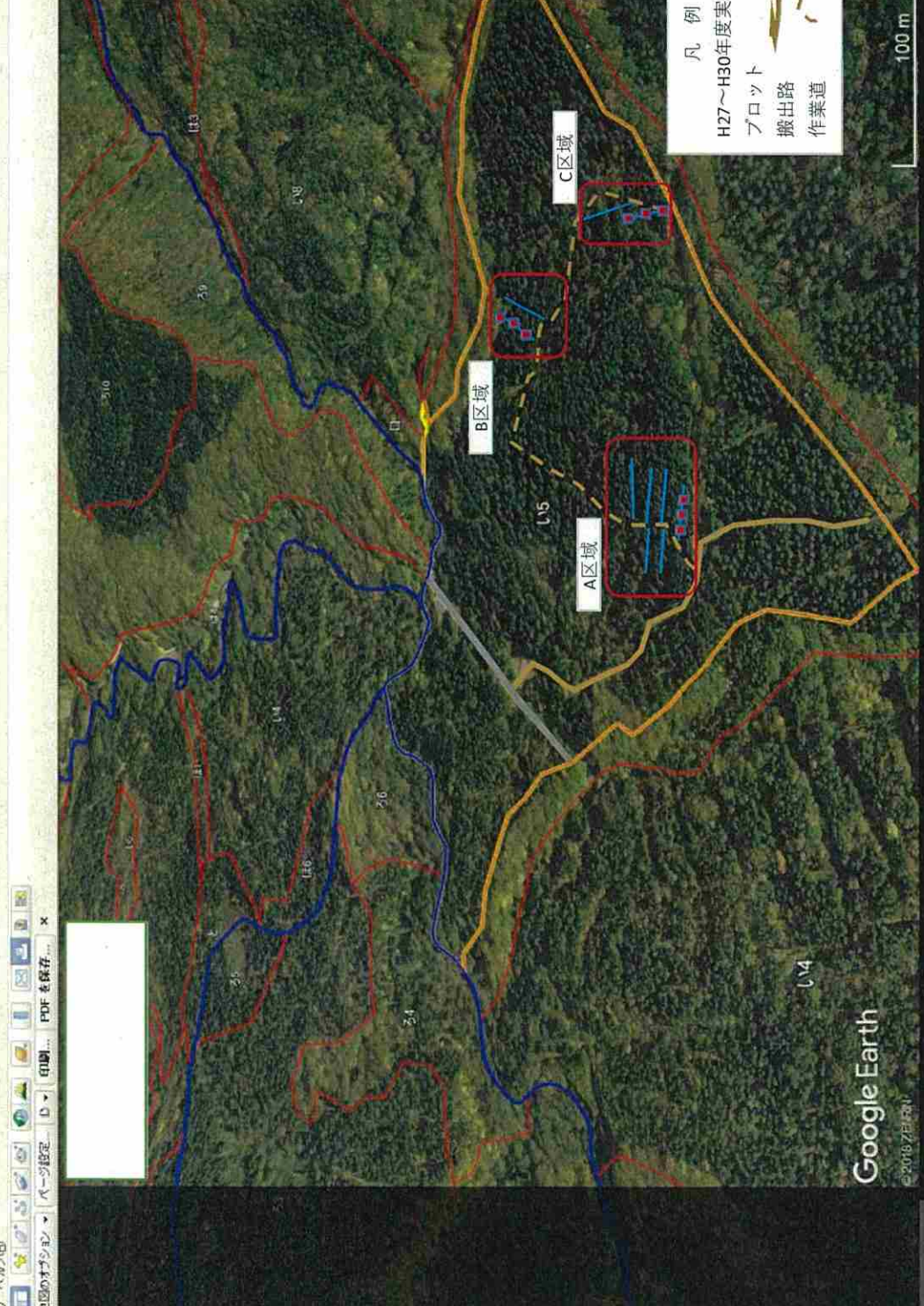


自然再生活動およびモニタリング調査プロット位置図









- レイヤ
- Google Earth Pro
- お知らせ
- 項目名や地名
- 場所
- 写真
- 道路
- 建物の3D表示
- 海
- 天気
- キャプチャー
- グローバルアラート
- その他
- 地形

- 場所
- お気に入り
- 履歴
- 共有
- ヘルプ
- Google Earth Pro
- 2018/07/11
- Book1 - Excel